

情報公開文書

『摂津市等住民を対象とした健康調査(通称名:せつつ健康調査)』

へご協力を頂いた皆さまへ

皆様におかれましては、平素より国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所の研究にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、表題の研究課題(研究代表者:中村美詠子)に関する研究計画の一部を変更いたしましたので、お知らせいたします。

【今回の変更内容】

本研究でこれまでにご提供いただいた試料・情報から得られたデータの一部を、匿名化したうえで NIBN Japan Microbiome Database(医薬基盤・健康・栄養研究所が管理する腸内細菌データベース)に登録し、腸内細菌叢等に関する研究のためのデータベース化および統合解析に利用することとなりました。また、一部の解析業務については、匿名化された糞便試料を提供し、外部解析機関(タカラバイオ株式会社)にて実施します。また、血液検査の分析項目に「コルチゾール」を追加いたします。なお、この変更により、研究参加者の皆さまに新たにご負担いただくことはありません。

ご質問・ご相談等がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
また、ご自身が提供された試料・情報を上記の目的に利用されたくない場合にも、下記の問い合わせ先までお申し出ください。

【研究課題名】

摂津市等住民を対象とした健康調査(通称名:せつつ健康調査)

【研究責任者】

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
研究責任者:中村美詠子

【本研究の目的】

本研究は、市民の皆さまがより健康に過ごせるまちづくりに役立てることを目的として、数日間の食事内容の記録(写真撮影を含む)や生体情報等を多面的に調べ、一人ひとりの栄養状態や健康状態を評価するものです。
これらのデータを基に、それぞれの人に適した栄養や健康づくりに関する知見を得ることを目指しています。

【登録・利用する情報】

本研究開始当初(2025年7月)以降に取得した調査データのうち、年齢、性別、身長、体重、食事や生活習慣等に関するアンケート調査結果などの一部

【情報の利用目的】

匿名化した情報を NIBN Japan Microbiome Database (<https://microbiome.nibn.go.jp>) に登録し、腸内細菌叢等に関する研究のためのデータベース構築および統合解析に利用します。

【個人情報の取扱い】

NIBN Japan Microbiome Database に登録される情報は匿名化されており、個人を特定できる情報が登録・提供されることはありません。

【研究への参加を希望されない場合】

ご自身の情報が上記の目的に利用されることを希望されない場合は、下記連絡先までお申し出ください。可能な範囲で研究への利用または登録を停止いたします。

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 栄養疫学・政策研究センター
松本麻衣
〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3番17号
電話:06-6384-1124
E-mail: settsu_2nd@nibn.go.jp